

校長室だより

第9号 令和7年6月4日
江戸川区立瑞江小学校長
牧岡 優美子



「江戸川っ子なわ跳び出前授業」

運動会が終わり、今週は「なわとびチャレンジウィーク」です。中休みの最後3分間、B'zの「ultra soul」に乗って全校で縄跳びに取り組みます。「♪そして輝くウルトラソウル『ハイ!』」も揃うようになりました。

5月29日（木）この期間に合わせ、「江戸川っ子なわ跳び出前授業」でプロのなわ跳びパフォーマーが来てくれました。ナワトビライド代表なわ跳びパフォーマーふっくと、日本チャンピオンのゆうとさんです。2人は今年も日本代表に選ばれ、7月の世界大会（今年は日本で開催）に出場するそうです。

なわ跳びパフォーマンスでは、曲に合わせて幾つもの技を披露してくれました。高く跳び上がったり、ひねったり、バク宙返りしたりしながら縄跳びをします。出前授業では、1人ずつ声をかけながらコツを伝授してくれました。プロの指導を受けることで、子どもたちの意欲向上につながりますように。



1年生もiPadスタート

運動会が終わり、待ちに待ったiPadが配られました。やる気満々の1年生は、さっそく操作を始めます。ドリルパークの問題を解き、オクリンクで広場に送って、みんなの答えを見合います。タブレット学習を楽しんでいます。



先週末は、子どもの捜索にご協力いただき、ありがとうございました。tetoruで発信して1時間以内に見つけることができました。情報をお寄せいただいた方、周辺を見つけに行ってくださった方、皆様に感謝いたします。「見つかりました!」の発信に、町のあちこちから「おおっ」「よかった」と喜びの声があがっていたと聞きました。瑞江の皆様の温かさを感じます。ご両親も、皆様にお礼を伝えたいとおっしゃっていました。

ところで発見された場所では、教職員も警察官も複数人、複数回捜したのに見つかりませんでした。でも、同じ2年生の子どもが見つけてくれたのです。改めて、子どもの目の高さは大人と違うのだと思いました。